

2007年11月

お客様 各位

アークレイマーケティング株式会社

## “浸透圧分析装置”に関するお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は弊社商品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、弊社の浸透圧分析装置をご使用のお客様より、測定値に関するお問い合わせをいただきましたので、下記に詳細をご案内申し上げます。また、このご案内と合わせましてお知らせチラシ（内容は本ご案内と同等）を一定期間中、浸透圧分析装置の標準液にも添付させていただきます。

弊社では、今後とも、本件につきまして改良事項として取り組んでまいり所存でございます。情報提供の不徹底により、お客様にはご不安・ご不快の念をおかけし誠に申し訳ございませんでした。

敬具

### 記

#### お問い合わせ内容

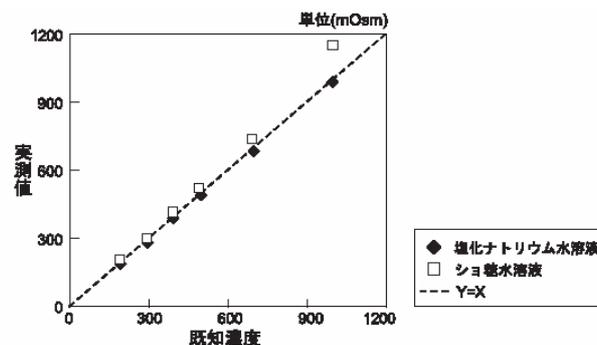
高粘度の溶液を測定すると、測定値が高値をしめす可能性がある。

#### お問い合わせに対する回答

弊社の浸透圧測定装置は、測定原理に超過冷却方式による氷点降下法を採用しておりますが、最近になり、浸透圧測定装置メーカー毎の測定方法と、その測定値の正確さに関する研究結果が報告されました。そこで弊社内にて、改めて弊社浸透圧測定装置を検証した結果、高粘度の溶液を測定すると、測定値が高値をしめす場合がある事が分かりましたので、お客様におかれましては、ご注意いただきますよう、お願い申し上げます。

#### 【例】シヨ糖水溶液と、塩化ナトリウム水溶液を同条件で測定した場合

シヨ糖水溶液では濃度の上昇とともに粘度が高くなるため、以下のグラフのように、浸透圧値が高くなるにつれてシヨ糖水溶液の測定値が高値側に乖離する傾向が認められました。



血清 / 血漿 / 尿の測定につきましては、他法装置とも良好な相関関係を示しており、問題ございません。  
また、等張液に近い浸透圧である透析液でも、数社の透析液で問題ないことを確認しております。

#### 測定対象物の浸透圧測定について

順次、ご説明にお伺いすることを予定しておりますが、血清 / 血漿 / 尿 / 透析液以外の試料で、浸透圧値の確認をご希望のお客様は、以下のお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

#### お問い合わせ先

アークレイ マーケティング株式会社 学術センター データマネジメントチーム  
 電話番号 050-5527-7701

以上